

2021年1月5日

～大型車両での実施は国内初～

路線バスにて自動運転実証実験を行います

西武バス株式会社
 国立大学法人群馬大学
 日本モビリティ株式会社
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
 MS&AD インターリスク総研株式会社

西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：渡邊一洋、以下：西武バス）と国立大学法人群馬大学（所在地：群馬県前橋市、学長：平塚浩士、以下：群馬大学）は、2020年2月に自動運転技術に関する共同研究契約を締結し、研究を進めてまいりました。そしてこの度、群馬大学より発足したベンチャー企業である日本モビリティ株式会社（所在地：群馬県前橋市、代表取締役社長：小峰千紘、以下：日本モビリティ）の協力のもと、2021年2月より、遠隔監視システムを活用した自動運転大型バスによる実証実験を行います。この実験では、西武バス路線である西武池袋線飯能駅南口と美杉台ニュータウン（飯能営業所管内）間で国内初の試みとして、通常の営業運行をしている路線バス（※）と同じ運行形態で自動運転バスも運行いたします。

また、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：金杉 恭三、以下：あいおいニッセイ同和損保）は本実験に最適な保険の提供を行い、MS&AD インターリスク総研株式会社（所在地：東京都千代田区、取締役社長：中村光身、以下：MS&AD インターリスク総研）は、総合的なリスクアセスメントや安全管理体制の構築支援を行うことで安全・安心な実証実験の実施をサポートいたします。

実験場所は以下のとおりです。今後、詳細なスケジュール等が確定次第、再度お知らせいたします。

※路線バスとは一般乗合旅客事業において路線を定めて定期に運行するバスのことで、個別に運賃を支払い、同じ車両に複数の乗客が「乗り合わせる」日常の移動手段です。

- 実施場所：西武池袋線 飯能駅南口～美杉台ニュータウン（西武バス飯能営業所）片道約 2.5 km



※国土地理院地図データをもとに西武バス株式会社作成
<https://maps.gsi.go.jp/#15/35.849874/139.317799/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0&d=m>

■ 関係者の概要

西武バス

西武バスは、前身の東浦自動車から数えて今年で創業 89 年、「安全は全ての業務に優先する」の安全方針のもと、西武鉄道沿線を中心に一般乗合バスは東京都西部、埼玉県南部を、高速乗合バスは北信越、近畿方面を事業エリアとした、地域社会を支えるバス事業者です。2020 年春には路線バスのカラーリングデザインを 67 年ぶりに一新し、「S-tory(エストリー)」の愛称の新カラーリングデザインのバスが誕生、2020 年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。



西武バスウェブサイト URL: <https://www.seibus.co.jp/>

群馬大学

群馬大学は、次世代自動車産業振興に資する産学官金連携イノベーションの拠点形成を目指し、2016 年12 月に「研究・産学連携推進機構次世代モビリティ社会実装研究センター」を設置しました。これまで、関連分野の企業や自治体との連携・協力関係のもとに、地域社会に根付く自動運転による移動サービスの創出に向けた研究と社会実装を目指す活動を進めてきました。2020 年7 月には、研究成果を活用する大学発ベンチャーとなる日本モビリティ(株)を創出し、無人移動サービスの実用化に向けた機能を移転するとともに、技術的にも社会的にも自動運転による無人移動サービスに対応する真の社会実装を目指し、さらなる学術的な探求を進めます。

群馬大学ウェブサイト URL: <https://www.gunma-u.ac.jp/>

日本モビリティ

日本モビリティは、自動運転の社会実装を目指した研究開発・実証実験を実施してきた群馬大学の小木津准教授の持つ経験やノウハウを用い設立した大学発ベンチャー企業です。小木津准教授が長年蓄積してきた経験やノウハウをもとに、業界初の「無人移動サービス導入パッケージ」を構築し、自動運転の社会実装及び無人移動サービスの導入を支援します。無人移動サービス導入パッケージを全国に展開しつつ、提供する無人移動サービス導入パッケージの高度化、充実化を研究開発や他社との業務提携により実現し、無人移動サービスをより広く導入できる環境を整備し、自動運転技術を活用した安全・安心・快適な街づくりへ貢献することを目指します。

日本モビリティウェブサイト URL: <https://www.nichimobi.com/>

あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保は、テレマティクス自動車保険のパイオニアとして、運転挙動のデータや事故時の映像データ等を活用した安全運転の促進に取り組んでいます。自動運転領域の取り組みとして、2016 年 12 月から群馬大学と自動運転に係る共同研究を行っており、2020 年 7 月には日本モビリティと資本業務提携を締結いたしました。テレマティクス自動車保険で培ったノウハウを自動運転に活かすことで、安全・安心なモビリティ社会の実現に貢献することを目指しています。

あいおいニッセイ同和損保ウェブサイト URL: <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

MS&AD インターリスク総研

MS&AD インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループにおいて、リスク関連サービス事業の中核を担っています。2015年12月には業界初の「自動走行実証実験総合補償プラン」におけるリスクアセスメントおよび安全管理体制構築支援サービスをリリースし、多くのお客さまに提供すると同時に、自動運転の社会受容性に関する調査研究を実施してきました。当社は今後もサービスの提供や調査研究を通じて、安心・安全で快適なモビリティ社会の実現に貢献していきます。MS&AD インターリスク総研ウェブサイト URL: <https://www.irric.co.jp/index.php>

■ その他

・ 関係リリース

2020年3月5日 西武バスと群馬大学 自動運転技術の社会実装にむけた共同研究契約を締結
<https://www.seibubus.co.jp/news/uploads/20200305oshirase.pdf>

2020年7月29日 あいおいニッセイ同和損保と日本モビリティ
自動運転による無人移動サービスの普及に向けた共創取組を開始
https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2020/news_2020072800713.pdf

以上